

(様式第1号)

指定管理者制度導入施設モニタリング票 (評価対象年度：令和5年度)

施設の名称	名取市文化会館
指定管理者の名称	公益財団法人名取市文化振興財団
施設所管部課(室)	教育部文化・スポーツ課

1. 管理形態の推移 【施設所管課記入】

期 間	管理形態	指定管理者(管理受託者)	摘要
平成9年10月1日～平成18年3月31日	管理受託	財団法人名取市文化振興財団	
平成18年4月1日～平成25年3月31日	指定管理者	財団法人名取市文化振興財団	
平成25年4月1日～	指定管理者	公益財団法人名取市文化振興財団 (平成25年4月名称変更)	

(注) 管理形態欄には、直営・管理受託・指定管理者の別を記入

2. 現指定管理者の概要 【施設所管課記入】

指定管理者の名称	名称	公益財団法人名取市文化振興財団
	所在地	名取市増田字柳田520番地
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日 (5年0ヶ月)	
募集方法	公募 ・ ☐ 非公募	

3. 施設の概要 【施設所管課記入】

施設の名称	名取市文化会館
所在地	名取市増田字柳田520番地
設置年月	平成9年10月
根拠条例等	名取市文化会館条例
設置目的	市民の文化の向上及び福祉の増進に寄与することを目的とする
施設の内容	大ホール、中ホール、小ホール、楽屋、リハーサル室、音楽練習室1・2、展示ギャラリー、演劇練習室、会議室、講義室1・2、和室、茶室、事務室、託児室、カフェ、多目的ホール、波の庭、木舞台、舞台設備器具、照明設備器具、音響設備器具、映写設備器具、楽器設備器具等
開館時間	午前9時から午後10時まで
休館日	12月29日から翌年1月3日まで。 第1火曜日及び第3火曜日。ただし、当該火曜日が国民の祝日に関する法律に規定する休日にあたる場合は、その翌日
指定管理者が行う管理運営業務	文化会館の使用の許可に関する業務、文化会館の維持管理に関する業務、自主、共催事業に関する業務、市災害対策本部からの指示による避難所運営支援業務、文化会館の使用料を収納する事務
利用料金制度	採用の有無 有 ・ ☐ 無
	利用料金の名称

4. 施設の利用実績 【指定管理者記入】

	評価対象年度（Ａ）	前年度（Ｂ）	前々年度	評価対象年度の 対前年度比（％） （Ａ）／（Ｂ）
	令和５年度	令和４年度	令和３年度	
開催日数	333日	287日	284日	116.0%
延べ利用者数	213,769人	182,317人	141,098人	117.3%
利用者数（人/日）	641.9人/日	635.3人/日	496.8人/日	101.0%
主な増減原因	新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日より「5類感染症」に移行されたことに伴い利用の制限が緩和され、コロナ禍以前の利用状況で開催される催事が増えたことで利用者数の増加につながった。			

（注）対象施設が複数ある場合は、施設ごとに記入すること。

5. 管理運営の収支状況 【指定管理者記入】

（１）収入

（単位：千円、％）

	評価対象年度（Ａ）	前年度（Ｂ）	前々年度	評価対象年度の 対前年度比（％） （Ａ）／（Ｂ）
	令和５年度	令和４年度	令和３年度	
指定管理料	231,000	220,000	213,880	105.0%
利用料金収入				
その他	20,613	27,940	16,809	73.8%
収入計（ア）	251,613	247,940	230,689	101.5%

（２）支出

人件費	37,330	40,482	40,239	92.2%
施設管理費	169,319	158,477	152,280	106.8%
事業運営費	33,305	40,677	36,212	81.9%
その他	9,678	5,857	5,251	165.2%
支出計（イ）	249,632	245,493	233,982	101.7%

（３）収支

収支（ウ）＝（ア） －（イ）	1,981	2,447	-3,293	81.0%
前期繰越収支差額	23,113	20,666	23,959	111.8%
次期繰越収支差額	25,094	23,113	20,666	108.6%

6. サービス向上や利用者数の増加等のために実施した主な取り組み 【指定管理者記入】

- ・新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日より「5類感染症」に移行されたことに伴い制限が緩和され、多くの催事がコロナ禍以前と同様の状態で開催されたが、館内各箇所に設置してあるアルコール消毒スプレーやサーマルカメラについては、引き続き設置し感染症対策に努めた。
- ・TwitterやFacebook等のSNSを活用し、即時性の高い会館情報の発信を行った。
- ・前年に引き続き避難訓練公演を実施し、利用者並びに会館スタッフの防災意識を高めるとともに、スムーズな誘導技術の向上を図った。
- ・館内に四季折々の飾りつけを行い季節感を演出した。またサブエントランス前の花壇へも季節ごとの花を植栽し、来館者の心が和むような取り組みを行った。

7. 施設利用者の主な声やその対応状況 【指定管理者記入】

- ・サイン表示については分かりにくいというご意見が寄せられており、景観に配慮しながら分かりやすいサイン表示を作成し掲示することを検討する必要がある。
- ・会館が綺麗で使いやすいと評価をいただいております、今後も現在の状態を維持するよう取り組んでいきたい。
- ・フリーWi-Fiについて、手続きの簡素化を求める声があったことから、会議室、講義室、和室、茶室での利用の申請書を廃止した。

8. 施設の管理運営における課題 【指定管理者記入】

- ・開館から25年経過し建物自体の老朽化による不具合、舞台関係機器や空調設備の劣化による不具合が年々増加しているが、これらの不具合を解消するためには多額の費用を要するため、今後も名取市と協議をしながら計画的な修繕を進めていく必要がある。
- ・来館者の高齢化に伴い施設のバリアフリー化について、どのような取り組みが可能か協議していく必要がある。
- ・チケットの購入方法について、ネットでの購入やカード決済など、若年層のニーズに対応できるサービスの導入に取り組んでいく必要がある。

9. 管理運営状況 【施設所管課及び指定管理者記入】

評価項目		着眼点	自己 評価	所管 評価
1. 実施 体制に 関する 評価	管理運営体制	管理運営に必要な人員配置、組織体制を整備している。	○	○
		業務に必要な職員研修や教育等を適切に行っている。	○	○
		各種管理記録を適切に整備、保管している。	○	○
	施設等の維持 管理等	施設、設備等の清掃、保守点検、修繕等を適切に行っている。	◎	◎
	安全対策	日常の安全管理や緊急時のマニュアル整備等の体制を整備している。	◎	◎
	個人情報の 保護	個人情報の管理を適切に行っている。	○	○
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	◎	◎
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	◎	◎
	法令等の遵守	特定の者に有利又は不利な取扱いをしていない。	○	○
		開館時間、休館日、使用許可等の運用が法令等に基づき適正に行われている。	○	○
		労働条件等に関する労働関係法令等が遵守されている。	○	○
		その他、関係法令等が遵守されている。	○	○
2. サー ビスの 内容や 水準に 関する 評価	指定事業の 実施	事業計画書等に基づき適切に事業を実施している。	◎	◎
		業務の再委託は事前に市の承諾を受け、委託先の業務を適切に管理している。	○	○
	自主事業の 実施	施設の設置目的に沿った自主事業を実施している。	◎	◎
	利用者の満足 度向上	利用者の満足度向上に向けた取組みを行っている。	◎	◎
	利用者の苦情、 要望等の把握	利用者アンケートなど、利用者ニーズの把握にむけた取組みを実施している。	◎	◎
	とその対応	苦情、要望等について、受付窓口の整備や対応を適切に行っている。	○	○
	利用状況等	利用者数、稼働率等は、前年度実績や目標と比較し妥当な水準である。	○	○
3. 経営 状況に 関する 評価	収支状況等	事業計画書等に基づく妥当な事業収支である。	○	○
		経費の節減や使用料収入の向上に向けた取組みを行っている。	○	○
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	○	○

【評価の基準（目安）】

評価		評価の考え方
◎	（優 良）	協定書や事業計画書等より優れた内容で管理運営を行った。
○	（良 好）	協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行った。
△	（課題有）	協定書や事業計画書等を下回る内容であり、一部の業務に改善が必要である。
×	（要改善）	協定書や事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかったため、改善を要する。

※該当しない項目については、「―」を記入する。

10. 施設所管課の総合評価 【施設所管課記入】

- 1 実施体制について
 - ・適切な人員配置及び業務の委託により、安全に留意した施設の管理運営が行われている。
 - ・施設維持管理については、適切な保守管理や修繕を行い、経年劣化による事故防止に努めている。
- 2 サービスの内容や水準について
 - ・芸術文化事業については、ホールの特徴を活かした様々なジャンルの事業を展開している。
 - ・子供向け体験型・参加型イベントや小学校アウトリーチ事業連携イベントなど親子層が来館する事業に積極的に取り組んでいる。
 - ・会館修繕による休館日を利用し、市内公民館を会場としたアートキャラバン事業も市民が身近に文化芸術を体感する機会の提供として評価できる。
 - ・利用者アンケートについて、多くの利用者のニーズを把握するよう努められており評価する。今後とも出来得る限りの対応を望む。
- 3 経営状況について
 - ・適正な経営がなされていると評価する。

総評

- ・全体として、協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行っているとして評価する。
- ・今後も円滑な管理運営と多様な芸術文化事業の展開を期待する。